



平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日 東

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 壽太郎 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績 (平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	43,222	14.4	2,485	39.5	2,707	31.5	1,569	43.6
25年9月期第3四半期	37,794	4.4	1,782	△9.1	2,058	△0.6	1,092	9.7

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,638百万円(△14.6%) 25年9月期第3四半期 1,919百万円(79.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	108.84	108.73
25年9月期第3四半期	76.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	27,809	16,341	57.0
25年9月期	25,181	15,338	59.2

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 15,863百万円 25年9月期 14,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年9月期	—	15.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 25年9月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想 (平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	11.6	3,000	22.9	3,200	15.4	1,800	22.0	125.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、 除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年9月期3Q	14,503,854株	25年9月期	14,503,854株
26年9月期3Q	200,213株	25年9月期	107株
26年9月期3Q	14,422,327株	25年9月期3Q	14,225,216株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の金融財政政策が継続し、円安基調も定着する環境下、消費税率引上げに伴う駆け込み需要とその反動減で個人消費を中心に振れを伴いつつ設備投資の増加もあり、全体としては緩やかな回復基調が続いております。

このような環境下、三洋貿易グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は43,222百万円（前年同四半期比14.4%増）となり、販売費及び一般管理費の抑制もあって営業利益は2,485百万円（前年同四半期比39.5%増）、経常利益は2,707百万円（前年同四半期比31.5%増）、四半期純利益は1,569百万円（前年同四半期比43.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴム・化学品

ゴム関連商品は、主力の自動車向けや家電・情報機器関連向けの合成ゴムおよび副資材の販売が順調に推移しました。化学品関連商品では塗料・インキ用添加剤は堅調に推移しましたが、輸入品は円安の影響もあり低調でした。

この結果、売上高は18,214百万円（前年同四半期比7.2%増）、セグメント利益（営業利益）は845百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

② 機械資材

産業資材関連商品は、自動車用各種部品が引き続き好調に推移しました。科学機器関連商品では官公庁など公的研究機関向けを中心に各種分析・試験機器の販売が好調に推移しました。機械・資材関連商品は、主力の飼料用ペレットミルが関連商品・サービス含め低調な一方、接着剤関連機器は堅調でした。

この結果、売上高は11,660百万円（前年同四半期比31.4%増）、セグメント利益（営業利益）は1,180百万円（前年同四半期比49.4%増）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、吸水性樹脂、ゴム関連商品や自動車用部品が堅調に推移しましたが、工業用フィルムは低調でした。三洋物産貿易（上海）有限公司はゴム関連商品が好調だったものの自動車用部品が低調に推移しました。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、ゴム関連商品や自動車用部品などが好調に推移しました。

この結果、売上高は8,659百万円（前年同四半期比26.3%増）、セグメント利益（営業利益）は260百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。

④ 国内子会社

コスモス商事(株)は石油ガス、海洋・船舶、CO2地中貯留関連機材を中心とした販売や機材レンタル事業が引き続き前年を大きく上回りました。(株)ケムインターは化学品などが好調だった一方、韓国向け液晶・半導体関連商品が前年を下回りました。一方、アロマン(株)は国内半導体業界の不振および空洞化の影響を受け業績は低迷しました。

この結果、売上高は4,506百万円（前年同四半期比8.1%減）の減収となりましたが、セグメント利益（営業利益）は439百万円（前年同四半期比76.2%増）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、大口の前受金入金による現金及び預金の増加や売上増に伴う売上債権の増加、商品及び製品の積み増しにより前連結会計年度末比2,557百万円増加し、22,595百万円となりました。

固定資産は、海外子会社設立等による投資有価証券の増加や国内子会社による機械装置の購入により前連結会計年度末比69百万円増加し、5,213百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は27,809百万円（前連結会計年度末比2,627百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、仕入債務や前受金の増加により前連結会計年度末比1,676百万円増加し、10,369百万円となりました。

固定負債は、主に役員の退任による役員退職慰労引当金の減少により前連結会計年度末比51百万円減少し、1,098百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債は11,468百万円（前連結会計年度末比1,625百万円の増加）となりました。

(純資産)

自己株式を買い入れたことにより自己株式が増加した一方で、四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における純資産は16,341百万円（前連結会計年度末比1,002百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月22日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,818,921	3,280,612
受取手形及び売掛金	11,958,954	12,835,667
商品及び製品	5,195,638	5,810,727
仕掛品	1,557	2,484
原材料及び貯蔵品	992	1,066
その他	1,083,377	672,035
貸倒引当金	△21,349	△7,110
流動資産合計	20,038,091	22,595,483
固定資産		
有形固定資産	2,100,892	2,089,571
無形固定資産		
のれん	5,654	7,349
その他	66,702	63,842
無形固定資産合計	72,357	71,192
投資その他の資産		
投資有価証券	2,251,044	2,314,900
その他	745,922	765,276
貸倒引当金	△26,498	△27,248
投資その他の資産合計	2,970,469	3,052,929
固定資産合計	5,143,719	5,213,692
資産合計	25,181,811	27,809,176
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,699,790	7,308,010
短期借入金	730,662	682,365
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	650,492	562,295
引当金	13,578	188,006
その他	547,817	1,578,615
流動負債合計	8,692,340	10,369,293
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	544,249	559,488
役員退職慰労引当金	23,544	—
その他	532,784	489,248
固定負債合計	1,150,577	1,098,737
負債合計	9,842,918	11,468,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	428,398	428,398
利益剰余金	12,908,789	14,046,469
自己株式	△56	△192,150
株主資本合計	14,343,718	15,289,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	565,869	551,783
為替換算調整勘定	△9,655	21,960
その他の包括利益累計額合計	556,213	573,743
新株予約権	—	17,958
少数株主持分	438,960	460,138
純資産合計	15,338,892	16,341,145
負債純資産合計	25,181,811	27,809,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	37,794,153	43,222,320
売上原価	32,130,152	36,835,043
売上総利益	5,664,001	6,387,277
販売費及び一般管理費	3,881,613	3,901,328
営業利益	1,782,388	2,485,948
営業外収益		
受取利息	6,184	6,044
受取配当金	34,438	48,346
為替差益	234,779	149,196
その他	67,357	76,009
営業外収益合計	342,759	279,596
営業外費用		
支払利息	12,646	36,266
株式公開費用	17,000	—
その他	37,237	22,038
営業外費用合計	66,883	58,304
経常利益	2,058,264	2,707,239
特別利益		
投資有価証券売却益	18,750	—
国庫補助金	—	27,750
特別利益合計	18,750	27,750
特別損失		
のれん償却額	73,207	—
貸倒引当金繰入額	21,803	—
固定資産圧縮損	—	20,278
特別損失合計	95,010	20,278
税金等調整前四半期純利益	1,982,003	2,714,711
法人税等	824,165	1,094,453
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157,838	1,620,257
少数株主利益	65,005	50,466
四半期純利益	1,092,833	1,569,791

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,157,838	1,620,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	441,825	△13,953
為替換算調整勘定	319,923	32,156
その他の包括利益合計	761,749	18,203
四半期包括利益	1,919,588	1,638,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,813,615	1,587,321
少数株主に係る四半期包括利益	105,973	51,139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	16,990,564	8,876,009	6,855,511	4,901,421	37,623,507	174,246	37,797,753	△3,600	37,794,153
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,206,938	131,241	836,428	47,671	2,222,280	15,723	2,238,004	△2,238,004	—
計	18,197,503	9,007,250	7,691,940	4,949,092	39,845,787	189,969	40,035,757	△2,241,604	37,794,153
セグメント利益	806,861	790,220	254,934	249,215	2,101,230	109,040	2,210,271	△427,883	1,782,388

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△3,600千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△427,883千円には、のれん償却額△74,388千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△264,417千円、管理会計との為替調整額△122,593千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	18,214,709	11,660,183	8,659,093	4,506,376	43,040,363	175,128	43,215,491	6,828	43,222,320
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,440,440	148,798	903,828	637,437	3,130,503	24,963	3,155,467	△3,155,467	—
計	19,655,150	11,808,981	9,562,921	5,143,813	46,170,867	200,091	46,370,958	△3,148,638	43,222,320
セグメント利益	845,341	1,180,395	260,470	439,043	2,725,250	117,794	2,843,045	△357,097	2,485,948

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額6,828千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△357,097千円には、のれん償却額△1,166千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△302,043千円、管理会計との為替調整額△51,578千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年3月11日開催の取締役会の決議に基づき、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、平成26年3月12日に市場買付により当社普通株式200,000株を総額192,000千円で取得いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は、単元未満株式の買取と併せて前連結会計年度末比192,093千円増加し、192,150千円となりました。